豊島区議会議員

細川正博

巣鴨小OB。豊島に恩返し。
子供たちの世代へ責任ある政治を!!

「イクメン」「イクボス」などを推進するファザーリングジャパンの安藤哲也さんと。豊島区長も9/29にイクボス宣言の予定です。

〔細川正博（ほそかわまさひろ）・略歴〕
昭和53年南大塚出身。3児の父。
巣鴨幼稚園、巣鴨小学校、法政大学法学部を経て公益法人に勤務。
平成23年初当選、2期目。
豊島区議会子ども文教委員会副委員長、広報委員会委員長、青少年問題協議会委員、消防団運営委員会委員、豊島消防団員、大塚三業通り商店街相談役、区空手道連盟顧問、区軟式野球連盟豊島リーグ副会長、龍馬ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ全国会政務調査会長・総務局次長など。

【ご連絡先】
〒170-0005 豊島区南大塚1-51-17
TEL/FAX 3945-2530
Mail info@hosokawamasahiro.jp

政策等の詳細、日々の活動はHP/Blog/Facebookにて発信中！
※活動レポートをお届けいたします、ご希望の方はご一報ください。また、バックナンバーはHPでご覧いただけます。

◇本号のトピックス◇

◆第2回定例会
・新校舎移転へ伴う条例改正、学校改築スケジュールの変更
・鬼子母神堂が国重要文化財に指定！
◆第2回定例会一般質問について
・豊島区長がイクボス宣言へ！
・熊本地震から得られた教訓と対応他
◆28年第1回臨時会
・新年度の所属委員会の決定など
◆豊島総支部新役員の選出
・若狭勝総支部長、小池百合子最高顧問が新たに選出

第2回定例会

6/24（金）～7/11（月）の会期で、第2回定例会が行われました。
子ども文教委員会では、議案5件の審議、報告事項12件の報告を受けました。

本区初の校舎併設型小中連携校となる池袋中、池袋本町小の新校舎への移転に伴う条例改正がありました。池袋本町小は、池袋第二小と文成小が26年4月に統合してできた学校です。

池袋中の校庭は池袋中の旧校舎を解体した跡地へ整備しますが、旧校舎壁面にアスベストが含まれていることが分かり、当初より工期が大幅にずれ込むことに。当面は旧文成小の校庭を使用することになり、校舎建替に際して旧文成小を仮校舎とする池袋第一小の改築工事のスケジュールもずれこみます。

池袋第一小も池袋本町小と共に池袋中の学区です。1中2小でこれまで以上に連携していって欲しいです。

なお、上記のように**校舎等からのアスベスト検出の事例等**を受け、今後の学校改築スケジュールが一部見直しをされました。

巣鴨北中は予定通り（29～31年度1学期で改築、2学期より開校）、**池袋第一小は2年間延期**（32～34年度1学期で改築、2学期より開校）、**千川中は3年間延期**（35～37年度1学期で改築、2学期より開校）。

鬼子母神堂が国重要文化財に指定！

雑司ヶ谷鬼子母神堂が国の重要文化財に指定されました！

区内では自由学園明日館、豊島長崎の富士塚、に次いで3件目の指定。これを受けて区内重要文化財3か所を巡るウォークラリーが10/8（土）に実施されます（詳細は9/1広報としま・区HPにてご確認ください）。

<鬼子母神堂>（区HPより）

鬼子母神堂は鬼子母神像を祀る堂で、江戸時代を通じて安産などの信仰により庶民の崇敬を集め、現在でも多くの参詣者を集めている。また、毎年地域の人々の手によって「御会式」が開催されるなど、地域コミュニティの拠点ともなっている。

第2回定例会にて一般質問

6/29、**「機会平等が図られる社会へ、子供の未来応援対策について」**と題した一般質問を実施。質問の意図などを記載します。

【1. 子供の未来応援対策について】

安倍内閣が閣議決定した「**子供の貧困対策**に関する大綱」などに触れつつ、貧困の連鎖を断ち切る必要があると指摘。結果平等ではなく機会平等が図られ、努力した者が報われる社会が志向されるべきだと私は考えております。貧困の連鎖を断っていくためには、子供たちへの教育や、貧困状況にある子供が社会的孤立へ陥らないように社会で受け止める必要があります。

児童虐待の問題では、根本解決のために親になる準備のための教育と、妊娠・出産・育児時の周囲の理解とサポートが大切という指摘をしました。

消滅可能性都市との指摘を受けた本区にとって、**子育てしやすいまちになる**ことは至上命題であり、「女性にやさしいまちづくり」には父親が家事や育児に関われるような働き方の改善が必要であると指摘。育児休業取得や長時間労働を止めるためには、本人の意識もさることながら職場の理解が必要不可欠。そのための象徴的なこととして、労働生産性を上げたうえで働き方改善を役所が率先垂範していくべく、「イクボス宣言」することを促しました。

豊島区長がイクボス宣言へ！

私の一般質問に答え、高野之夫区長がイクボス宣言を行うことを表明。区内ワークライフバランス認定企業の経営者をはじめとしたオール豊島の体制で宣言をします。区内の**「働き方改革」**に資することを期待します！

<イクボスとは？>

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績でも結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司や経営者、管理職のこと。

豊島区議会の議会映像インターネット配信（http://www.kensakusystem.jp/toshima-vod/index.html）にて、録画映像をご覧頂けます。質疑の抜粋は細川正博のblogに掲載、会議録は後日区議会会議録検索システムにUPされます。

28年 第1回 臨時会

5/25、区議会臨時会にて正副議長や監査、委員長などの役職及び所属委員会等が決まりました。

私の所属委員会は以下の通りです。

常任委員会：子ども文教委員会（副委員長）

特別委員会：

公共施設・公共用地有効活用対策調査特別委員会

豊島副都心開発調査特別委員会（全議員所属）

【2. 防災・安全安心なまちづくりについて】

まずは**熊本地震から得られた教訓**についてを問い、災害時の物流体制の構築、通信の安定性確保について求めました。今浦危機管理監の下、早急に体制を構築しているところです。

災害時に備えてオフラインで使用できる防災地図作成を再度提案。通信事業者などと総務省の実証実験に加わり、通信途絶後もGPS機能を利用して避難誘導が可能な防災アプリの開発に係ってる、との回答あり。

【3. 区教育委員会の重点取組などについて】

重点取組のうち、以下の2点について伺いました。

①**「特別の教科　道徳」の先行実施**について

②**「特別支援教室」での巡回指導**について

①は前回も触れた内容、本年度からの先行実施について確認。②は本年度から実施の事業、巡回指導教員が児童一人一人の在籍学級での状況を把握できるようになったなどの効果がある一方、通常学級の担任の発達障害に対する理解や適切な指導・支援の習熟が必要不可欠である、などの課題が明らかになりました。

小学校6年生の林間学校の場所を長野県立科から日光へ戻すことを再度提案。日光が移動教室に最適の場所であり、早期に実現できるよう各方面と鋭意検討を進めているとの回答。今後の展開に期待します。

【4. その他（都電沿線のバラについて）】

大塚駅南口地下駐輪場整備が完了（H29.3予定）すると、臨時駐輪場が不要になります。駅に近い路上駐輪場跡地へバラを植栽するよう提案。安全性について都交通局と協議し地元とも相談しながらできる限り連続的に植栽できるよう取り組む、という前向きな回答。

若狭勝総支部長、小池百合子最高顧問を選出

都知事選後に臨時で開かれた自民党豊島総支部総会に代わる総務会において、若狭勝総支部長（写真前段左）が全会一致で選出されました。前支部長の小池百合子都知事は最高顧問に就任。

写真後段は小池百合子陣営で戦った5名の区議。左から私、星京子区議、里中郁男区議、本橋弘隆区議、河原弘明区議。